

令和4年度 決算報告書

国立大学法人山形大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,982	11,101	118	(注1)
うち補正予算による追加	-	1	1	
施設整備費補助金	1,423	1,382	△ 41	(注2)
補助金等収入	997	1,761	764	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	15	15	-	
自己収入	26,996	29,362	2,365	
授業料、入学科及び検定料収入	4,656	4,651	△ 4	
附属病院収入	21,963	24,055	2,091	(注4)
雑収入	375	655	279	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,490	3,429	△ 61	(注6)
引当金取崩	26	16	△ 10	
貸付回収金	-	1	1	
目的積立金取崩	-	1,196	1,196	(注7)
計	43,932	48,265	4,333	
支出				
業務費	37,317	39,883	2,565	(注8)
教育研究経費	14,783	14,757	△ 25	
うち国立大学法人設備災害復旧事業	-	1	1	
診療経費	22,534	25,125	2,590	
施設整備費	1,438	1,382	△ 56	(注9)
補助金等	668	1,429	760	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,490	2,792	△ 698	(注11)
貸付金	-	2	2	
長期借入金償還金	1,015	985	△ 30	
計	43,932	46,474	2,542	
収入-支出	-	1,790	1,790	

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、計画の段階で予定していなかった受入があったことにより、予算額に比して決算額が118百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部の事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が41百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、計画の段階で予定していなかった補助金の受入があったため、予算額に比して決算額が764百万円多額となっています。なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が328百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 附属病院収入については、外来患者及び入院患者にかかる診療単価の増等により予算額に比して決算額が2,091百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、当初予定していなかった助成金の受入があったことや、その他の自己収入の獲得に務めたこと等により、予算額に比して決算額が279百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、大型の受託研究が終了したこと等により、予算額に比して決算額が61百万円少額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、事業年度内に前中期目標期間繰越積立金の承認を受け、一部の事業を実施したことにより、予算額に比して決算額が1,196百万円多額となっています。
- (注8) 業務費については、(注4)に示した理由による診療経費の増や、(注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,565百万円多額となっています。
- (注9) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が56百万円少額となっています。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が760百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金等の繰越等により、予算額に比して決算額が698百万円少額となっています。